

アムール、愛の法廷（2015）

L' HERMINE
COURTED

メディア 映画
ジャンル コメディ ドラマ ロマンس
製作国 フランス
色彩 Color
時間 98分
初公開日 2017/05/13
公開情報 ココロラ・動かす・映画社〇

【キャッチコピー】
いつだって、愛は思いがけず訪れる。

【解説】
幼い娘を殺した罪に問われた若い男の裁判を背景に、陪審員の中にかつての想い人を見つけた堅物の裁判長が、彼女との思いがけない再会を通じて淡い恋心を再燃させるとともに、冷徹で杓子定規だった彼の考え方に思わぬ変化が生じていくさまをユーモラスに描いた大人のラブ・コメディ。主演は「危険なプロット」のファブリス・ルキーニ、共演に「アフター・ウェディング」のシセ・バベット・クヌッセン。監督は「恋愛小説ができるまで」「大統領の料理人」のクリスチャン・ヴァンサン。
フランス北部のサントメール。重罪裁判所に務めるミシェル・ラシーヌは、厳格で人間味に乏しい判決で知られ、いつも10年以上の刑を下すため、陰では“10年判事”と呼ばれて畏れられていた。ある日、娘を蹴り殺した罪に問われた若い父親の裁判に出廷したミシェルは、一人の陪審員に目をとめる。ディット・ロランサン＝コトレという名のその女性は、なんとミシェルが6年前に秘かな想いを寄せた相手だった。それはミシェルにとって、人生で唯一の本当の愛だったのだが…。

【クレジット】		
監督	クリスチャン・ヴァンサン	Christian Vincent
製作	マチュー・タロ	Matthieu Tarot
	シドニー・デュマ	Sidonie Dumas
脚本	クリスチャン・ヴァンサン	Christian Vincent
撮影	ローラン・ダイヤン	Laurent Dailland
美術	パトリック・デュラン	Patrick Durand
衣装	キャロル・ジェラル	Carole Gerard
編集	イヴ・デシャン	Yves Deschamps
音楽	クレア・ドウナミュール	Claire Denamur
出演	ファブリス・ルキーニ	Fabrice Luchini
	シセ・バベット・クヌッセン	Sidse Babett Knudsen
	エヴァ・ラリエ	Eva Lallier
	コリンヌ・マシエロ	Corinne Masiero
	ソフィ＝マリー・ラルイ	Sophie-Marie Larrouy
		ミシェル・ラシーヌ
		ディット・ロランサン＝コトレ
		アン・ロランサン＝コトレ
		マリ＝ジャンヌ・メツェル
		コラリ・マルシアノ